広島工大同窓会会報

広島市外五日市町三屯
広島工業大学同窓会
発行者
中原重男
責・任者
大政　求
橋本千代司
中田進一
印刷
セイコー印刷

第9回定期総会報告

第九回定期大会開かれる

同窓会設立十周年記念行事挙行決定

会員諸氏の情熱を十周年に!!　会の発展は会員諸氏の双肩に!!

……会長語る……

去る四月二十九日（月）デパート「福屋百貨店」で、第九回定期総会が、前本学長、前学部長、前学生部長、前事務局長、現名誉会長、現総務部長、現教務部長、現学生部長、現入試部長、現財務部長の七人の教職員と、多数の卒業生の参加の中で、盛大に開催された。

前回の総会報告の項でも述べている通りであるが、この定期総会は、前年度活動報告及び今年度、今年度以降の活動方針の提案という重要な意味をもつとともに、諸先輩方の提案という重要な意味をもつとともに、諸先輩方の提案に対する意見を含めて、多数々々同窓の諸先輩が、遠方から、また、遠隔の地から、また、遠方の意部同窓会と共に同窓会を盛んにされ、また、遠方の意部同窓会と共に同窓会を盛んにされ、また、遠方の意部同窓会と共に同窓会を盛んにされ

ヨーロッパ理工学研修旅行

昭和49年3月、同窓会主催、日本通運株式会社（A目）後援、広島工業大学及び同窓会役員目の第1回ヨーロッパ理工学研修旅行が敢行されました。参加者は総勢93名の同窓生。旅程は、イタリア、ドイツ、オランダ、ベルギー、フランス、ルクセンブルク、スイス、西ドイツ、オーストリアの8カ国。マイ及び養成専門学校の訪問、ライン、ドイツ、ルクセンブルク、ベルギー、フランスの工業都市計画地域の視察

職場だより

ヨシワ工業を訪ずれて

同窓会員の皆様、国内外共に不安な世情の中、各社会全体の節約ムード及び物価上昇、仕事の高騰、一日の仕事の終った後、つらい作業環境の中、各自の精一杯御苦労の不振の波が、自動車工場及び打工場及び、建設会社、営業の世界にも及ぶ事は、誰れ、その中にあって、真面目に技術者として、鉄筋工場及び、設備工作機械の設計のポストとして電気制御装置等の、現場加工担当しているスタッフとして、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、分工場の、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、及ぶ様になっているものの、そして又、分工場の、ものづくりの現場に、鋳造や機械加工部門の、ものづくりの現場に、営業マンとして、溶解等を、

会員だより

昭和48年度 卒業生に聞く

指定席

経営工学科卒 水木 博

「新入社員教育を終えて」

機械工学科卒 木下 隆

「社会と学校」

電子工学科卒 福田 晴夫

就職して思う事

土木工学科卒 土居 聖紀

自治会だより

文化局の活動状況

文化局長　大下芳生

広島工業大学文化局の活動状況は、まだ著しい前進ではないが、少しづつではあるが前進しつつある。昨年と今年とを比べて、各サークルのリーダーが、今年の活動系サークルや、今年の学内外に広く開催しようと計画をたてるなど、いっそう活発化の期待できる。また、音楽、芸術部門サークルに於ては、例年の定演、芸術展のような、いっそその発展を目指し、学内外に発表の場を持ちたい。特に、学内の文化祭系サークルに対する認識を深め文化意識の高揚をめざし、学内発表会、講演会等を多く予定している。五／六月にかけて、学内野外コンサート、学内芸術週間、インタビュー講師等と計画している。

☆活動状況☆

☆広島地区における活躍☆

つぁある。

☆局のかかえている問題☆

現在、各サークルとも、活動面において大きな壁にぶつかっている。それは、サークルボックスの不足、予算の不足、各スポーツ大会の不足等である。ボックスは、特に運動系サークルに対して、各クラブ間の不足、各クラブ内の不足、各クラブ内の不足、各クラブ内